



当社福岡第2物流センター

- 本社所在地：福岡県福岡市東区
- 事業概要：冷蔵倉庫業
- 常時使用する従業員：90名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：28億円
(2025年12月期)
- 法人番号：8290001020341
- Web：https://kawai-ice.co.jp/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
河合 喜文

「食の安全・安心を支え、地域とともに未来へつなぐ」

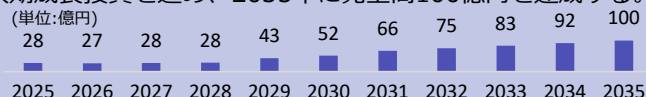
当社は創業以来150年にわたり、福岡を中心に低温物流を担い、地域の食の安全・安心を支えてきました。福岡第3物流センターの新設と、AI・自動化設備を一体活用するAXを起点に、保管・荷役・流通加工・輸送を一体で提供する低温3PL型サービスへ進化し、「次世代コールドチェーン」を構築します。

2035年に売上高100億円を達成し、食品サプライチェーンの強靱化、協力会社との共存共栄、働きやすい職場と持続的な賃上げを実現します。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

福岡第3物流センターの稼働により2031年に売上高約66億円を実現する。さらに、拠点機能の高度化、九州一円への輸送拡大、次期成長投資を進め、2035年に売上高100億円を達成する。



※2026年1月に株式会社河合物流サービスを吸収合併したため、2025年分は合併前2社の合算売上高を記載

課題

- 低温物流需要の拡大に対する庫腹・処理能力の不足
- 人手不足と高度化する荷主要望に対応する生産性・品質の向上、属人的な作業判断の標準化
- 保管から輸送まで一体で担う事業基盤と、成長を支える人材・拠点・データ活用・管理体制の強化

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

1. 福岡第3物流センターを新設し、低温物流の供給力を拡大
2. マルチシャトル等の先進設備とWMS・AIによる需要予測を活用し、高回転・高品質・省人化を実現
3. 協力運送会社と連携し、保管・荷役・流通加工・輸送を一体提供する低温3PL型サービスを確立
4. 既存拠点の高度化と、追加拠点・業務提携・M&A等の次期成長施策を選択的に推進
5. 生み出した付加価値を人材育成、働きやすい職場、持続的な賃上げへ還元

実施体制

- 代表取締役を統括責任者とし、関係部門が横断して事業成長とAXを推進
- 経営会議で売上、稼働、生産性、品質、人材、投資進捗を月次管理
- STRACとWMSのデータに基づき、営業・運用改善・投資を迅速に判断
- 設備メーカー、協力運送会社、金融機関と連携し、事業・資金・運営リスクを管理

※本宣言は企業自身がその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです